

| 施 策 名 | 事 業 名 | 事 業 内 容 | 所 管 課 |
|-------------------------------|------------|---|--------------------|
| 3-(2)-① 国際児童年記念参加 事業の推進 | 少年団体活動強化充実 | 少年たちに集団活動を通じて、その体験から社会性、創造性、自発性をはぐくみ、隣人への思いやりや、協調性を育てるため、市町村が行う少年教育事業「ガキ大将教室」の開設運営に要する経費の一部を補助する。 特に、国際児童年を機にこれから少年教育事業の積極的な実施の奨励啓発にも役立てる。 補助対象 14市町村（1管内2教室） 事業期間 5月～2月 時間数等 40人 20時間 経 費 80,000円の $\frac{1}{2}$ 補助 | 社会教育課 |
| | 養護教育交流推進 | （推進校の指定） 小・中学校における心身障害児及び心身障害児教育に対する理解、認識の向上を図るため、心身障害児理解推進校を指定する。 （地区内交流事業） 盲・聾、養護学校の小学部、中学部に対応する小学校、中学校と交歓会、合同野外活動を行い、相互の意思の疎通を図り、連帯意識を高めるよう交流を推進する。 | 養護教育課（義務教育課、保健体育課） |
| | 親子読書文庫運営 | 家庭文庫、公民館図書室、小学校図書室においては、児童用図書の要望が非常に強いが、それぞれの機関では、その要望に応じきれない状況にある。これに即応するため、県立図書館が一括して文庫を備え、セット貸出しを実施し、親と子の読書活動の推進を図る。 貸出先 家庭文庫10、小学校、公民館25 1セット 200冊 セット交流 年3回、7コース | 社会教育課 |
| | 家庭劇場 | 本格的な芸術鑑賞の施設を有しない地域の県民のために、優れた舞台芸術を巡回公演し、家族ぐるみで芸術を鑑賞することを奨励し、豊かな家庭づくりを進めるとともに地域文化の振興を図る。 なお、国際児童年にあわせて30公演を実施する。 | 文化課 |
| 3-(3)-① 少年自然の家の新設 | 国際児童年協賛事業 | ボーイスカウト福島連盟創設30周年記念事業費を補助する。 | 社会教育課 |
| | 少年自然の家建設 | 豊かな自然環境の中での野外活動、自然探求及び規律ある集団宿泊生活を通じて少年の情操や社会性を豊かにし、心身ともに健全な少年の育成を図るため、会津坂下町に少年自然の家を建設する。 計画年度 昭和53～55年度 | 社会教育課 |